

第78回
全日本合唱コンクール全国大会
中学生部門・高等学校部門



参加要項

2025年

10/25(土)・26(日) オーバード・ホール

- 主催 全日本合唱連盟・朝日新聞社
- 後援 文化庁・富山県・富山県教育委員会・富山市・富山市教育委員会・全日本音楽教育研究会・(公社)全国高等学校文化連盟・NHK
- 協力 (一財)服部真二文化・スポーツ財団
- 主管 全日本合唱連盟中部支部・富山県合唱連盟

第78回全日本合唱コンクール全国大会 中学生部門・高等学校部門

参加要項

第78回全日本合唱コンクール全国大会を次の要領で開催します。
大会開催規程とあわせて熟読の上、参加手続きをしてください。

大会概要

- 1 日程・会場 2025年10月25日(土)・26日(日) 両日とも午前9時45分開演(9時15分開場)
オーバード・ホール(2,196席)
〒930-0858 富山市牛島町9番28号
*JR富山駅北口から徒歩3分。
- 2 審査員 磯部周平(合唱指揮者・クラリネット奏者) 金川明裕(合唱指揮者)
菅英三子(声楽家) 長木誠司(音楽評論家) 信長貴富(作曲家)
福永一博(合唱指揮者) 藤井宏樹(合唱指揮者) 本山秀毅(合唱指揮者)
Elise Bradley(エリーゼ・ブラッドリー)(ニュージーランド/指揮者)

3 当日スケジュール

1日目 10月25日(土)

9:15	開場
9:45 ~9:55	開会式
9:55 ~12:55	高校A演奏(14団体)
12:55~13:45	休憩(50分)
13:45~14:25	高校A審査結果発表・表彰(40分)
14:25~15:00	客席入替(35分)
15:00~18:35	高校B演奏(16団体)
18:35~19:15	休憩(40分)
19:15~20:00	高校B審査結果発表・表彰(45分)
20:00	終演

2日目 10月26日(日)

9:15	開場
9:45 ~9:55	開会式
9:55 ~12:10	中学混声演奏(13団体)
12:10~13:00	休憩(50分)
13:00~13:40	中学混声審査結果発表・表彰(40分)
13:40~14:15	客席入替(35分)
14:15~17:45	中学同声演奏(20団体)
17:45~18:35	休憩(45分)
18:35~19:30	中学同声審査結果発表・表彰(55分)
19:30	終演

*両日とも、客席の入れ替えを行いません。

*このスケジュールは、2024年第77回大会の出演団体数から予想した団体数をもとに組んでいます。
出演団体数の増減によりスケジュールは大きく変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4 その他名義

- 主催 全日本合唱連盟、朝日新聞社
後援 文化庁、富山県、富山県教育委員会、富山市、富山市教育委員会、全日本音楽教育研究会
(公社)全国高等学校文化連盟、NHK
協力 (一財)服部真二 文化・スポーツ財団
主管 全日本合唱連盟中部支部、富山県合唱連盟

出演資格・部門・編成区分

10～12 ページの「大会開催規程・参加規程」に基づきます。

出演人数

- ①出演人数は、県大会もしくは支部大会での最大申し込み人数の10%までの増員を限度とします(端数四捨五入)。なお、県大会もしくは支部大会での最大申し込み人数が40名未満の場合は4名までの増員が認められます。(高校Aグループは32名を超えることはできません)(参加規程2条2項)
- ②演奏開始後の途中入退場やメンバー交代はできません。
*指揮者・伴奏者・独奏者・譜めくり(以下、指揮者等と略す)と合唱メンバーとの入れ替えは可。

出演順

支部ごとの出演順枠は全日本合唱連盟理事会において9ページのように決定しています。
また、支部内の出演順は、支部内での抽選で決定します。

演奏について

演奏時間・演奏曲

- ①全日本合唱コンクール全国大会参加規程に基づきます。
- ②曲の一部を省略して演奏する場合もしくは編曲して演奏する場合は、事前に作曲家(著作権者)に了解をとってください。
主催者では、申し込みいただいた曲は作曲家(著作権者)の了解を得たものとみなし、責任は負いません。

伴奏楽器等

- ①伴奏楽器および伴奏の形態は自由ですが、府県大会・支部大会・全国大会を通して、伴奏楽器を変更することはできません。
- ②主催者が用意する楽器は「ピアノ1台」(スタインウェイのフルコンサート、ピッチは442)です。
 - ・ピアノ位置は中央固定です。
 - ・ピアノ大屋根の開閉は係員が行ないます。自由曲(演奏曲)曲間での開閉は演奏時間を含みます。
 - ・ピアノの内部奏法(弦を手で直接弾く、弦に物を置くなど)は、ホールの制約上、お断りする場合があります。
- ③②以外の楽器を使用する場合、楽器搬入・搬出は使用する団体が行ない、その諸経費についても使用団体が負担してください。
- ④「譜めくり」が必要な場合は各団体でご用意ください。
- ⑤舞台山台配置図は10月にお送りする「出演要項」でお知らせいたします。



審査と表彰

- ①審査は、「新增沢方式(過半数方式)」によって集計し、総合順位を決定します。
- ②中学生部門は混声合唱の部、同声合唱の部それぞれに、高等学校部門はA・Bグループそれぞれに審査し、全出場団体に金・銀・銅のいずれかの賞を贈ります。
- ③特別賞
 - ◇カワイ出版奨励賞
両部門を通じて、課題曲もしくは自由曲に邦人作品を歌った団体の中から1団体に、カワイ出版奨励賞が贈られる予定です。
 - ◇その他の特別賞
金賞受賞団体の中からそれぞれふさわしい団体に文部科学大臣賞、富山県知事賞、富山市長賞などが贈られる予定です。
高等学校部門の出演団体には服部真二文化・スポーツ財団よりメトロノームウオッチが寄贈されます。
 - ◇金賞受賞団体の指揮者には、全日本合唱連盟理事長賞としてメダルを贈ります。
 - ◇今大会で金賞を受賞した団体のうち、10大会、20大会連続など10大会単位で連続金賞を受賞した団体には連続金賞表彰を行いません。
- ④各編成区分終了後、審査結果発表ならびに表彰を行いません。各団体代表2名(うち1名は指揮者)はステージに上がっていただきます。
出演受付時に配布する「参加章(バッジ)」を着用の上、指定の場所にお集まりください。集合時間・場所などは「出演要項」でお知らせします。

参加料等

参加料

出演合唱団は、出演人数(合唱メンバー)分の参加料納入が必要です。5ページ「参加料納入方法」に従って送金してください。
指揮者等は参加料は不要です。

入場料

客席への入場には入場券が必要です。合唱メンバーには参加料納入分の「出演者用入場券」をお渡ししますので入場料は不要です。指揮者等は「指導者用入場券」の購入が必要です。詳しくは6ページ「入場券申込方法」をご覧ください。

その他

- ①当日の演奏に関する音楽著作権使用料は主催者が負担します。
- ②その他の出演に要する費用は出演団体の負担とします。

その他

誘導

出演時の誘導経路では集合場所から解散場所まで、係員が誘導します。「参加章」を必ず全員着用の上、集合場所にお集まりください。
人数確認の上、誘導いたします。指揮者等を含め、参加章を着用していない方は誘導経路に入ることができません。なお、演奏時の参加章着用は任意です。誘導に関して留意が必要な場合は、申込フォームA「基礎申込」の備考欄にご記入ください。

リハーサル

誘導経路上でのリハーサルは1回行なう予定です。

更衣

会場の都合上、合唱メンバー(生徒)の更衣室はご用意できません。ご了承ください。
指揮者等の更衣室は用意します。受付時間前に指定の更衣室にて更衣を済ませ集合してください。

手荷物等

出演団体ごとに荷物を預かるスペースを用意いたしますが、貴重品はお預かりできません。また、出演者以外の荷物はお預かりできません。
持ち込み楽器やステージ上での要望がある場合、申込フォームA「基礎申込」の備考欄にご記入ください。
その他出演当日に関わる詳細は「出演要項」でお知らせします。

今後の参加申込等スケジュール

9月26日(金) 締切
17:00

申込フォーム A・B 入力

*東北支部・中部支部の団体は「申込 A」を9月30日(火)17:00までに「申込 B」を10月2日(木)17:00までに入力してください。

申込 A 「基礎申込」(団体情報/演奏曲目/楽譜タイトル等画像/舞台設置)



<https://business.form-mailer.jp/fms/cbe9fd36304905>

申込 B 「アンケート・プログラム原稿」(プロフィール・写真・アンケート)



<https://business.form-mailer.jp/fms/0c86a18a305284>

10月6日(月) 締切
17:00

申込フォーム C 「参加料明細・入場券申込」 入力



<https://business.form-mailer.jp/fms/6b6f1e26305714>

10月初旬頃

■ 出演要項・舞台図・タイムスケジュールを合唱連盟から送付

10月10日(金) 締切
17:00

申込フォーム D 「出演日程」 入力



<https://business.form-mailer.jp/fms/edd6c976305300>

名簿の提出 (※中学生部門のみ)

*合唱メンバーの氏名・学年を記した名簿を全日本合唱連盟(event@jcanet.or.jp)にご提出ください。

*下記、全国大会ファイル類のWEBページに名簿フォームを掲載しております。

参加料・入場券代金 送金

出演前日

代表者会議・ステージ見学 *内容詳細は7ページをご参照ください。

審査員用楽譜10部の提出

*代表者会議の受付で提出してください。

*コピー譜不可。詳細は出演要項でご案内します。

*別途、録音録画用としてブレーン株式会社に1部、送付いただきます。

送付については別途、ブレーンからの案内をご参照ください。

出演当日

出演 審査員用楽譜の返却

10月31日(金) 締切
17:00

宿泊証明書

*コンベンション協会補助申請のため、宿泊証明書を全日本合唱連盟(event@jcanet.or.jp)にご提出ください。

*下記、全国大会ファイル類のWEBページに証明書フォームを掲載しております。

全国大会ファイル類・申込フォームのWEBページ

<https://jcanet.or.jp/event/concour/78con-file.htm>



<個人情報に関して>

本申込で入力いただいた個人情報は、本大会の運営に必要な範囲内で利用するほか、全日本合唱コンクールに関してご意見を伺うなど全日本合唱連盟内部での検討の際や、全日本合唱連盟主催事業のチラシ送付等で利用することがあります。また、大会を主催し取材する朝日新聞社、本大会の指定旅行業者であるJTB富山支店、大会の模様を撮影し販売するスタッフ・テスとブレーン株式会社に、申込書に記載されている連絡者の名前・住所・電話番号の情報を提供します。また、全日本合唱連盟の個人情報保護に関する基本方針(プライベートポリシー)に基づき情報管理いたします。ご不明な点がございましたら、全日本合唱連盟までお問い合わせください。

参加料納入方法

STEP 1 フォームの入力

申込フォームC「参加料明細・入場券申込」に入力してください。

入力締切 10月6日(月) 17:00

STEP 2 参加料の送金

出演者 ※1名あたり 1,900円 を振り込んでください。

※指揮者等をのぞく。指揮者等が1曲でも合唱パートを歌う場合は合唱メンバーとみなしますので、参加料が必要です。

入金締切 10月10日(金)

ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行 13230-11873101 トヤマケンガッシュョウレンメイ
他の金融機関からゆうちょ銀行 普通預金 店番328 店名三二八(サンニハチ) 口座番号:1187310

- *書類の送付や入金が無く、連絡も無い場合は出場辞退とみなします。
- *一旦納入された参加料は、出演人数が減った場合でも返金しません。
- *出演人数が増える場合、実行委員会に連絡し、代表者会議受付で追加人数分の参加料をお支払いください。増員限度人数は、2ページ「出演人数」をご覧ください。
- *演奏後に、実際の出演人数が参加料納付人数より多いことが判明した場合は、失格となる場合があります。また、逆に少ない場合は理由を確認する場合があります。

客席への入場について

客席に入場するためには入場券もしくは招待状が必要です。それぞれ必要な入場券が違いますので、以下をご確認ください。

合唱メンバー



A 参加章 と B 出演者用入場券
の2点セットで入場できます。

指揮者等



A 参加章 と C 指導者用入場券
の2点セットで入場できます。

学校長(代表者)

D 学校長(代表者)用招待状で入場できます。

保護者等

E 一般入場券で入場できます。

各種入手方法

- A 参加章 代表者会議受付で出演人数分(合唱メンバー分+指揮者等分)をお渡しします。
- B 出演者用入場券 代表者会議受付で参加料納入分(合唱メンバー分)をお渡しします。(出演者用入場券代は参加料に含まれています)
- C 指導者用入場券 事前に購入が必要です。申込方法は6ページをご覧ください。
- D 学校長(代表者)用招待状 10月初旬、学校(代表者)宛に送付します。
- E 一般入場券 出演団体は10枚まで優先購入できます。申込方法は6ページをご覧ください。

注意事項

- ・B～Eの入場券、招待状はいずれも出演する編成区分のみ有効です。
- ・B「出演者用入場券」は、出演の生徒に限り使用できます。保護者の方や、合唱団のメンバーであっても出演しない生徒等には使用できません。(例えば、生徒が出演している間に、保護者の方や出演しない下級生等が「出演者用入場券」を使用することはできません)また、客席が満席の場合は入場をお待ちいただくことがあります。
- ・舞台出演や表彰式出席のみで客席へ入場しない場合は、入場券は不要です。

指導者用入場券申込方法

STEP 1 フォームの入力

申込フォームC「参加料明細・入場券申込」に入力してください。

入力締切 10月 6日(月) 17:00

STEP 2

入場券代金の送金 入場券代金：1枚 1,900円（自由席・税込み）

下記口座に、代金を振り込んでください。

入金締切 10月 10日(金)

ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行 13230-11873101 トヤマケンガッシュウレンメイ
他の金融機関からゆうちょ銀行 普通預金 店番328 店名三二八(サンニハチ) 口座番号：1187310

*1団体、3枚まで購入可能です。伴奏者が複数の場合は人数分購入できます。また、伴奏者がいなくても3枚まで購入できます。

*参加料とあわせて送金可能です。

*指導者用入場券は代表者会議受付でお渡しします。

*購入枚数が増える場合は代表者会議受付でお申し出ください。

*一旦送金された代金は返金いたしません。

一般入場券申込方法

入場券代金：1枚 2,600円（自由席・税込み）

出演団体優先購入分の申込方法

上記、指導者用入場券の申込方法と同様です。

*出演編成区分の入場券を1団体10枚まで購入できます。

*事前受け取りを希望する場合は、送料460円を上記口座に入場券代とあわせてご送金ください。

事前受け取り希望の団体には10月16日頃発送します。(簡易書留)

優先購入分以外の一般入場券申込方法

朝日新聞社のチケットプレイガイド「あさチケ」で販売します。

パソコンやスマートフォンで「あさチケ」のホームページ(<https://info.asahi.com/asatike/>)から会員登録(無料)をしてください。携帯電話(フィーチャーフォン)では登録できません。



高校部門 A グループ券と中学生部門各券は「先着順」で販売します。高校部門 B グループ券は「抽選」販売します。

高校部門 A グループ券 9月 30日(火) 18:00 から あさチケで、先着順に販売します。

中学生部門 混声合唱券 10月 1日(水) 18:00 から あさチケで、先着順に販売します。

中学生部門 同声合唱券 10月 2日(木) 18:00 から あさチケで、先着順に販売します。

*1会員登録につき
2枚分の申し込みが
できます。

高校部門 B グループ券

9月22日(月)12:00～9月30日(火)18:00 の間に、あさチケでお申し込みください。

*編成区分券(高校部門 B グループ券)を抽選販売します。

*抽選への申し込みは無料です。

*1会員登録につき1枚分の申し込みができます。

*先着順ではありません。上記期間内でお申し込みいただいた方の中から抽選いたします。

抽選結果は10月3日(金)以降にあさチケからメールで連絡があります。当選者はメールに書かれた指示に従って発券手続きを行なってください。

*発券には、別途発券手数料等の費用がかかります。金額は発券方法によって違います。

上記抽選販売の結果、キャンセルが出た場合、10月10日(金)18:00から、あさチケで先着順で販売いたします。
(「一般発売」といいます)

*未就学児は入場できません。

*両日とも客席の入れ替えを行ないます。

代表者会議・ステージ見学

代表者会議

出演人数や舞台設置の最終受付、また、出演にあたる最終確認を会議形式で行ないます。

必ずご出席ください。(各団体2名まで)

受付でプログラム・参加章・出演者用入場券・指導者用入場券・一般用入場券(出演団体優先購入分)をお渡しします。集合時間・場所など詳細は出演要項でお知らせいたします。

ステージ見学

出演前日にステージ見学を行ないます。(約20分。参加は任意。舞台および客席のみ)

各団体3名まで見学可能です。集合時間・場所など詳細は出演要項でお知らせいたします。

その他ご案内

貸切バスでの来場

乗降:会場に隣接している道路(西側の4車線道路)にて乗降可能です。詳細は出演要項でお知らせいたします。

駐車:不可。駐車が必要な場合は、「富山駅北駐車場バス駐車場(有料)」等を事前予約の上、ご利用ください。

昼食弁当会場

①大会会場内に昼食会場をご用意します。

スペースに限りがありますので、希望が重なった場合は、大会指定業者(JTB富山支店)を通じて申し込まれた団体を優先に利用を受け付けます。詳しくはJTB富山支店からの案内をご覧ください。

②指定業者以外の弁当は主催者では受け取りませんのでご注意ください。またゴミの処分もいたしません。

宿泊・弁当・交通機関・練習会場の手配

宿泊・交通機関・練習会場・弁当などの手配については、別冊案内のようにJTB富山支店が取り扱いますので、

別途お申し込みください。実行委員会では直接取り扱いません。

有料配信

全国大会を会場で聴くことのできない方々にも楽しんでいただけるように、本大会の様態を有料LIVE配信する予定です。

詳細が決まりましたら改めてご連絡いたしますので、関係のみなさまに宣伝くださいますようお願い申し上げます。

①配信の可否について、申込フォームA「基礎申込」の「録音・録画・配信の可否」でご回答ください。

②著作権の都合上、大会後のアーカイブ配信はありません。

写真・録音・録画

①写真・CD・DVDなどの販売や配信を目的に全出演団体の演奏を撮影、録音、録画します。

許諾について申込フォームA「基礎申込」の「録音・録画・配信の可否」でご回答ください。拒否の団体は撮影・録画・配信を行ないません。

◇録音録画にあたり、自由曲の著作権に問題がある場合は別途全日本合唱連盟にご連絡ください。

◇ホール内での、指定業者以外の録音・録画・写真撮影は他のお客様のご迷惑になるばかりでなく、著作権法上も問題がありますので固くお断りします。携帯電話での撮影もお断りします。撮影している方には係員が注意します。係員の指示に従わない場合は退出していただく場合がありますので、ご了承ください。

②写真・映像等の使用について

◇大会当日、収録・撮影した映像・音声・写真などの資料は、合唱連盟会報「ハーモニー」等の出版物、合唱連盟公式SNS、Webサイトなどに使用することがございますので、あらかじめご了承ください。

③写真・CD・DVDなどの購入については各業者の案内をご覧ください。

④本大会のラジオ、テレビでの放送は予定されておりませんが、別項の通り、有料配信を予定しています。

⑤主催者および制作者に無断でインターネットの動画サイトなどに演奏の動画や音声を投稿される方がいます。

無断使用は権利を侵害していますので、固くお断りいたします。生徒にも注意をお願いします。

体調管理・救護室・傷害保険

- ①出演者や関係者のケガや体調管理にご留意ください。感染症拡大防止のため、手指消毒や咳エチケットにご協力ください。
- ②大会当日、会場内に救護室を設けて看護師を常駐させていますので、気分が悪いときは無理をせず、すぐにお近くの係員に申し出てください。
- ③主催者では、大会参加者および一般入場者のための傷害保険（行事参加者傷害保険、施設入場者傷害保険）に加入しています。会場内でケガをされた場合は係員にお申し出ください。大会当日連絡できない場合は、後日、全日本合唱連盟にご連絡ください。

その他

出演者および関係者に、次のことを徹底くださいますようお願いいたします。

- ◇演奏中のホール客席への出入り、客席内の移動はお断りします。
- ◇ホール客席内では携帯電話の電源をお切りください。メール操作もお断りします。
なお、電波抑制装置を作動させますので通信はできません。また、アラーム付き時計の音声解除をお願いいたします。
- ◇キーホルダーなど揺れるたびに音の出るようなものはあらかじめ外しておいてください。ホール客席内での会話はお控えください。
- ◇ゴミは必ずお持ち帰りください。
- ◇長時間荷物を置いたままにすると他のお客様が着席できずに迷惑します。客席には荷物を置かないようにしてください。
長時間置いたままの荷物は係員が片づける場合があります。

コンクールの総括は「ハーモニー冬号」で!

全日本合唱連盟の会報「ハーモニー」。
年4回発行していますが、1月に出る冬号は、コンクールの大特集号です。

審査結果を完全掲載
賞だけでなく、
各審査員の審査表も
掲載しています。
全出演団体の講評も
審査員による座談
会で、当日の演奏を
振り返ります。
あなたの顔もグラビアに
カラーページでも
コンクールの模様を写
真でレポートします。

年間購読のほか、1号のみお求めいただくこともできます。定価：1冊720円
お申し込みは各県合唱連盟、もしくは全日本合唱連盟 STORES で



出演順

	中学生部門		高等学校部門	
	中学混声	中学同声	高校 A	高校 B
1	九州 B ※	中部 B ※	中国 B ※	東京 A ※
2	中国 A ※	関東 B	中国 A	九州 A ※
3	北海道 A ※	四国 B ※	九州 B	関東 B
4	四国 A ※	関東 D ※	中部 A	東北 C
5	関東 A	東京 A ※	関東 B ※	北海道 A ※
6	東北 A	中部 A	北海道 A ※	四国 A ※
7	関西 A ※	東北 C	関東 A	中国 A ※
8	東京 A ※	北海道 B ※	東京 A ※	関西 B ※
9	九州 A	九州 A	九州 A	東北 B
10	中部 B ※	東北 D ※	東北 A ※	東北 D ※
11	中部 A	中国 A ※	九州 C ※	東北 A
12	関東 B ※	九州 B ※	中部 B ※	関東 C
13	東北 B ※	東北 B	関西 A ※	中部 A ※
14		四国 A	四国 A ※	関東 A
15		北海道 A		関東 D ※
16		関東 A		関西 A
17		関東 C		
18		東北 A		
19		関西 B ※		
20		関西 A		

◇ 各支部の推薦団体数が予想団体数を超えた場合、および不足した場合は、次のように取り扱う。

①超えた場合 …………… 各支部の最終記号「※」に引き続き演奏する。

(例) 中学生部門同声合唱の部、東北 D ※ (演奏順位 10 番) の次に演奏順位 11 番として東北 E を入れる。

②不足した場合 …………… 最終記号「※」からアルファベット降順に削除する。

◇ 支部内の出場順位は、支部内での抽選により決定する。

全日本合唱コンクール全国大会開催規程

第1章 総則

(名称)

第1条 名称は、「第〇〇回全日本合唱コンクール全国大会」とする。(以下全国大会と略す)

(大会目的)

第2条 全国大会は、支部から推薦された合唱団が出演し、合唱技術の向上及び合唱音楽の普及を目的として開催する。

(主催)

第3条 主催は、一般社団法人全日本合唱連盟(以下全日本合唱連盟と称す)及び朝日新聞社とする。
なお、理事会の承認を得て開催地の自治体等を加えることができる。

(後援)

第4条 後援は、関係省庁並びに開催地の自治体及び自治体教育委員会等、全日本合唱連盟理事会において決定したものである。

(開催期日)

第5条 開催期日の基準は次のとおりとし、全日本合唱連盟理事会において決定する。

(1)中学生部門、高等学校部門

原則として、毎年10月最終土曜日・日曜日とする。

(2)大学職場一般部門

原則として、毎年11月23日前後の休日を含めた2日間とする。

(開催地)

第6条 開催地は、原則として9支部を持ち回りとし、全日本合唱連盟理事会において決定する。

(推薦母体)

第7条 出演団体の推薦母体となる支部は次のとおりとする。

全日本合唱連盟北海道支部	全日本合唱連盟東北支部	全日本合唱連盟関東支部
全日本合唱連盟東京支部	全日本合唱連盟中部支部	全日本合唱連盟関西支部
全日本合唱連盟中国支部	全日本合唱連盟四国支部	全日本合唱連盟九州支部

(審査)

第8条 審査員は、1部門9名以上とし、全日本合唱連盟理事会において決定する。

2 審査は、原則として過半数方式(新增沢方式)で行う。

(部門及び編成区分)

第9条 部門及びその編成区分は次のとおりとする。

(1)中学生部門	(2)高等学校部門	(3)大学職場一般部門
混声合唱の部	Aグループ(小編成の部)	大学ユースの部
同声合唱の部	Bグループ(大編成の部)	室内合唱の部
		混声合唱の部
		同声合唱の部

(出演順序)

第10条 全国大会の出演順序は、開催年度の全日本合唱連盟春季理事会において、支部長が抽選し決定する。

第2章 出演団体

(支部から全国大会に推薦できる合唱団数)

第11条 支部からの推薦団体数の上限は、支部傘下の都道府県大会参加の支部合計団体数により次のとおりとする。

(1)中学生部門

25団体まで	2団体	26団体～50団体	3団体	51団体～75団体	4団体
76団体～100団体	5団体	101団体～125団体	6団体		

以下25団体増える毎に推薦上限が1団体増えるものとする。

推薦は、各編成区分(混声合唱の部・同声合唱の部)から1団体以上を含まなければならない。ただし、支部大会においていずれか一方の編成区分に参加が無い場合は、他方の編成区分から推薦団体数の上限まで推薦することができる。

(2)高等学校部門

25団体まで	2団体	26団体～50団体	3団体	51団体～75団体	4団体
76団体～100団体	5団体	101団体～125団体	6団体		

以下25団体増える毎に推薦上限が1団体増えるものとする。

推薦は、各編成区分(Aグループ・Bグループ)から1団体以上を含まなければならない。ただし、支部大会においていずれか一方の編成区分に参加が無い場合は、他方の編成区分から推薦団体数の上限まで推薦することができる。

(3)大学職場一般部門

①大学ユースの部

10団体まで	1団体	11団体～20団体	2団体	21団体～30団体	3団体
--------	-----	-----------	-----	-----------	-----

以下10団体増える毎に推薦上限が1団体増えるものとする。

②室内合唱の部・混声合唱の部・同声合唱の部

30団体まで	3団体	31団体～50団体	4団体	51団体～70団体	5団体
71団体～90団体	6団体				

以下20団体増える毎に推薦上限が1団体増えるものとする。

推薦は、各編成区分(室内合唱の部・混声合唱の部・同声合唱の部)から1団体以上を含まなければならない。

2 前年度の全国大会において選出された当年度のシード合唱団は、上記参加合唱団数及び推薦数のいずれにも含まれない。

(支部推薦)

第12条 支部長は、決められた期日までに支部大会の結果に基づき、前条に定められた出演団体を推薦する。
2 台風・地震等の影響により支部大会が開催できなかった場合は、演奏音源による審査で推薦することができる。

第3章 その他

(規程の改廃)

第13条 この規程の改廃は、全日本合唱連盟理事会出席者の過半数の賛成による議決をもって行う。

全日本合唱コンクール全国大会 中学生部門・高等学校部門参加規程

(出演資格)

第1条 出演の資格を有するのは、全日本合唱連盟に所属する各都道府県地区合唱連盟(以下、会員連盟という)のいずれかの部門に加盟し、次の要件を満たす合唱団とする。

(1) 支部大会で該部門の代表として支部長の推薦を受けた合唱団

(各部門の出演人数・出演合唱団資格)

第2条 開催規程第9条に規定する各部門及び編成区分の出演人数及び資格は次のとおりとする。出演人数とは、指揮者・伴奏者・独唱者を除く合唱メンバーの人数をいう。

(1) 中学生部門

- ① 混声合唱の部、同声合唱の部ともに出演人数6名以上の合唱団
- ② 同一の中学校の生徒で編成する合唱団、または第3条に定める合唱団
- ③ 団体名には学校名を含めなくても構わない。

(2) 高等学校部門

- ① Aグループは出演人数6名以上32名以下、Bグループは出演人数33名以上の合唱団
- ② 同一の高等学校の生徒で編成する合唱団、または第3条に定める合唱団
- ③ 団体名には学校名を含めなければならない。
- 2 出演人数は、前項の範囲内で、府県大会もしくは支部大会での最大申し込み人数の10%(端数は四捨五入)の増員まで認める。ただし、最大申し込み人数が40名未満の場合は4名の増員まで認める。
- 3 指揮者・伴奏者・独唱者・譜めくりが合唱パートを歌う場合は出演人数に含めるものとする。なお、曲ごとに指揮者・伴奏者・独唱者・譜めくりと合唱メンバーが入れ替わる場合、同時に合唱パートを歌う人数は第1項の範囲内とする。
- 4 出演当日に各部門の最低出演人数を下回った場合は審査の対象外とする。ただし、やむを得ない理由がある場合は、当該団体からの申請により、大会の長が判断して審査の対象とすることができる。

(出演に係る条件及び特例)

第3条 出演に係る条件及び特例は次のとおりとする。

- (1) 同一の学校から複数の合唱団が出演することができる。その場合、出演するそれぞれの合唱団が加盟しなければならない。
- (2) 中高一貫校及び高等専門学校等は、中学生相当年次を中学生部門、高校生相当年次を高等学校部門として扱う。
また、小中一貫校及び義務教育学校は、中学生相当年次を中学生部門、小学生相当年次を小学生部門として扱う。
- (3) 中高一貫校は、高等学校部門に中学生相当年次を含めた編成で出演することができる。その場合、高等学校部門に出演した中学生相当年次の生徒は、当該年度に別の合唱団の合唱メンバーとして中学生部門に出演することはできない。
- (4) 小中一貫校及び義務教育学校は、中学生部門に小学生相当年次を含めた編成で出演することができる。
- (5) 一般部門等に加盟する合唱団は、中学生相当年次、もしくは中学生相当年次に小学生相当年次を加えた編成で中学生部門に出演することができる。
- (6) 高等学校部門においては、同一種別内では出演者の重複を認めない。種別とは混声合唱団・男声合唱団・女声合唱団を指す。
- 2 合同合唱団は、合同合唱団として加盟、もしくは合同する全ての合唱団の加盟を条件とし、常時活動し、当該会員連盟の理事長及び支部長が認めたものとする。なお、異なった会員連盟に加盟している場合は、合同合唱団としての加盟を条件とする。

(1) 中学生部門

下記の編成に該当する合唱団で、合同する合唱団数及び1合唱団あたりの人数は制限しない。

- ① 中学校の合唱団同士による合同合唱団
- ② 中学校の合唱団と中学生相当年次、もしくは小中一貫校及び義務教育学校を含む中学生相当年次に小学生相当年次を加えた合唱団による合同合唱団
- ③ 中学生相当年次、もしくは小中一貫校及び義務教育学校を含む中学生相当年次に小学生相当年次を加えた合唱団同士による合同合唱団

(2) 高等学校部門

複数の高等学校の生徒で編成する合唱団で、合同する学校数は制限しない。

なお、1校は人数の上限を定めないが、他の学校はそれぞれ8名未満の生徒で編成するものとする。

- 3 加盟している会員連盟や部門を問わず、同一合唱団は当該年度に複数回出演することはできない。同一合唱団とは、構成員の大半が等しく、活動状況等も同じとみなせる合唱団をいう。

(指揮者・伴奏者・独唱者)

第4条 指揮者・伴奏者・独唱者の出演資格は問わない。ただし、高等学校部門の指揮者・伴奏者・独唱者については、当該校長が認めたものに限り、また、指揮者・伴奏者・独唱者・譜めくりが合唱メンバーに入って歌う場合は第2条及び第3条の出演資格、条件を満たさなければならない。

(シード合唱団)

第5条 中学生部門・高等学校部門においてはシード合唱団を設定しない。

(演奏曲)

第6条 演奏曲は次のとおりとする。

- (1) 中学生部門は、自由曲を演奏して審査を受けるものとする。
- (2) 高等学校部門は、課題曲及び自由曲を演奏して審査を受けるものとし、演奏順は課題曲・自由曲の順とする。
- (3) 課題曲は、全日本合唱連盟発行の当該年度合唱名曲シリーズを購入し、その中から1曲を選択して演奏しなければならない。
- (4) 自由曲は、曲目及び曲数に制限はない。
- (5) 出演者全員により、課題曲及び自由曲全曲を同じ種別(混声・男声・女声)で演奏するものとする。

(演奏時間)

第7条 演奏時間は次のとおりとする。

(1)中学生部門

演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて8分00秒以内とする。

(2)高等学校部門

自由曲の演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて6分30秒以内とする。

2 演奏時間を超過した場合は審査の対象としない。

(伴奏楽器)

第8条 伴奏楽器は自由とする。ただし、主催者の用意するピアノ1台以外は使用団体の責任において用意し、これにかかる費用は使用団体が支弁しなければならない。

(演奏曲・曲順・伴奏楽器の変更禁止)

第9条 府県大会・支部大会・全国大会を通じて演奏曲・曲順・伴奏楽器を変更することはできない。

(編成区分・種別の変更禁止)

第10条 府県大会・支部大会・全国大会を通じて編成区分・種別を変更することはできない。

(出演順序)

第11条 全国大会の出演順序は、開催年度の全日本合唱連盟春季理事会において、支部長が抽選し決定する。

(参加料・出演経費)

第12条 参加料は次のとおりとする。

(1)参加料は有料とし、その金額は全日本合唱連盟理事会において決定する。

(2)参加料は申し込みと同時に納入するものとし、一旦納入した場合は原則として払い戻さない。

(3)やむを得ない事情で全国大会が開催できなくなった場合、それまでに発生した費用を差し引いた金額を返金する。

2 その他出演に要する費用は、出演団体の負担とする。

(表彰)

第13条 出演した全合唱団を各部門、編成区分ごとに審査し、それぞれに対して、金・銀・銅いずれかの賞を贈る。

2 この他に特別賞を贈ることがある。

(規程違反の扱い)

第14条 出演資格等本規程に違反したときは出演停止または審査対象外とする。後日発覚した場合は入賞を取り消すことができる。

2 出演資格等に疑義が生じた場合は、合唱団が証拠を示さなければならない。

(規程の改廃)

第15条 この規程の改廃は、全日本合唱連盟理事会出席者の過半数の賛成による議決をもって行う。

LIVE 配信のご案内

小学生部門

11/9(日)

アクトシティ浜松大ホール
(静岡県浜松市)

中学生部門・高等学校部門

10/25・26(土・日)

オーバード・ホール大ホール
(富山県富山市)

大学職場一般部門

11/22・23(土・祝)

佐賀市文化会館大ホール
(佐賀県佐賀市)

LIVE配信

全部門・朝日新聞社配信システムで販売します。

10月から販売開始予定。

<https://www.asahi.com/s-plus/live/2025/chorus2025.html>



第78回全日本合唱コンクール全国大会実行委員会事務局

〒939-1366
富山県砺波市表町18-29(砺波市立出町中学校内)
第78回全日本合唱コンクール全国大会実行委員会
TEL 070-9353-8784
e-mail 78competition.toyama@gmail.com

*9/1(月)より開局。

*基本はメール連絡のみ受け付けます。(急ぎの要件のみ電話受付)

旅行業者 (JTB富山支店)

〒930-0003
富山市桜町1-1-36 富山地铁ビル
JTB富山支店
担当:山下
問合先:「第78回全日本合唱コンクール全国大会」デスク
TEL 076-431-7581/FAX 076-441-1320
e-mail 未定

*平日の9:30~17:30。土曜・日曜・祝日は休み。

録音・録画業者 (ブレン)

〒733-0035 広島市西区南観音 3-10-30
ブレン株式会社
TEL 082-293-9108 / FAX 082-293-9144

全日本合唱連盟

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2 朝日新聞東京本社内
全日本合唱連盟 コンクール係
TEL 03-5540-7813 / FAX 03-3544-1964
e-mail event@jcanet.or.jp

*平日の10:00~18:00。土曜・日曜・祝日は休み。

写真業者 (スタッフ・テスト)

〒153-0044 東京都目黒区大橋1丁目6-3 日米ビル
スタッフ・テスト株式会社
TEL 03-3463-2405/FAX 03-3477-7006

著作権団体 (日本音楽著作権協会 JASRAC)

〒151-8540 東京都渋谷区上原 3-6-12
一般社団法人日本音楽著作権協会
TEL 03-3481-2121